文学教養講座

主催 中央市立玉穂生涯学習館

「信念の政治家・石橋湛山の生涯」

講師 江宮隆之さん（作家）

講師 江宮隆之氏より

今年2023年は、石橋湛山の没後50年に当たります。湛山は山梨県にゆかりのある首相であり、没後50年を経て今もなお、その存在に「真の政治家」の姿・生き様を見る書物が毎年のように出される、日本最高の政治家です。太平洋戦争の終戦から10余年という短い時期に、国内政治の民主化と自主外交を旗印にした「石橋政権」は誕生しました。しかし湛山は、病気に倒れ、僅か65日の短命内閣に終わりました。そして湛山の後に、日本は現在に見られる「自主性なき外交の道」を歩み出しました。

戦前・戦中から一貫して小日本主義・反ファシズム・民主主義を唱え続け、その路線を歩み続けた「反骨」ともいえる言論人でありリベラリストの政治家・石橋湛山について話します。信念の政治家・石橋湛山が、現在に残してくれたものは何であったのか。湛山の生涯をたどりながら、すつかり薄っぺらになってしまった日本の政治の現状や、私たち有権者の権利と責任はどうあるべきか、など身近な問題を振り返る機会にもなってくれたら、と思います。

さらに湛山といえども、一人では何事も為し得なかったはずです。湛山を支えた人々についても時間が許す限り触れたいと思います。

日時 令和五年六月十七日（土）

時間 午後一時三十分～三時（受付 一時～）

場所 玉穂生涯学習館 二階視聴覚ホール

先着90名

◎五月十八日よりカウンター・電話で、申込み受付中（23017300）

◎玉穂生涯学習館の駐車場が満杯の場合は、道向いにある玉穂支所裏側の駐車場を御利用ください。正面は、児童館利用者の駐車スペースになっています。利用することはできませんので、お気を付けください。

講師紹介…江宮隆之（えみや・たかゆき）

山梨県生まれ。作家。山梨日日新聞記者・東京支社長・論説委員長などを経て独立。『経清記』で歴史文学賞、『白磁の人』で中村星湖賞受賞。『白磁の人』は映画化される。他に作品は『花の歳月 武田勝頼』『天下の雨敬 明治を拓く』『政治的良心に従います 石橋湛山の生涯』『満洲ラプソディ 小澤征爾の父・開作の生涯』など100冊あまり。また「WEB歴史人」などで歴史エッセーを連載中。